

## シビルベテランズ&ボランティアズ(CVV) 平成15年度総会の報告

CVV 幹事長 谷平 勉

CVV この1年の活動を振り返り、今後のさらなる発展を期する、総まとめの会合を行いました。

CVV は、発足会以来 丸5年が経過しました。NPO 法人化も視野に入れた、セカンドステージに向けての正念場となる、大事な総会です。概要を、以下に報告します。

- (1) 日 時 2004年3月4日(火) 18時~21時30分
- (2) 会 場 大阪稜霜クラブ
- (3) 参加者 33名
- (4) 議 事

### **[第一部]** (進行担当：金山)

- \* 開会のことば(谷平幹事長)
- \* アドバイスグループの活動報告(井上リーダー)
  - ・ 「市民見学会」主催(毛馬閘門、上町台地の森、狭山池ダム、庭窪浄水場、)
  - ・ 「土木の学校」支援(花のフェスタ・橋づくり体験、土木ワールド・橋の教室、市民・まちの研究、夏休み土木教室など)
  - ・ 「総合学習」協力(中泉尾小学校の「大阪のまち探検隊」など)
  - ・ 「子ども体験事業」主催(尼崎市中央公民館、中之島・光のルネッサンス)
  - ・ 「出前講座」(大学・高専・専門学校などに「国際協力と土木技術者」を)
  - ・ 「定例の戦略会議」(毎月の第4火曜日)
- \* まちづくりグループの活動報告(谷平リーダー)
  - ・ 御堂筋物語の紹介
  - ・ 年表の作成
  - ・ 関一の頭の中を分解・分析
  - ・ 100年後の御堂筋のあり方を探究、提言へ
  - ・ 外国人の見たキーワード
  - ・ 定例の研究会
- \* 五周年記念誌作成の提案(金山)  
(編集委員会を設けて、検討することになった)

### **[第二部]**

- \* その1(司会担当：隅野)  
発足会後5年を経過したCVVの歩みを振り返り、セカンドステージに向けての

抱負や提言について、放談願いたい。 自己経験についても、併せて。

- ・ 北村正夫：地下鉄建設、下水道建設（大阪市）の“良き時代”を体験。
- ・ 酒井 貞：千里万博、関西空港、関西学研都市の建設や道路景観に関係。
- ・ 日刊建設工業新聞・西田編集長：土木学会の市民対話集会などを体験。
- ・ 川谷充郎：FCC 創設の当初から関係し、CVV 発足に寄与。
- ・ 中尾順二：電通時代から FCC 広報委員会に関係し、土木イメージに貢献。
- ・ 池亀建治：FCC 時代に、土木技術者の社会貢献のために CVV を設立。
- ・ 谷平 勉：CVV 初期の、多種経歴メンバーのサロン論調に興味。
- ・ 妹尾嘉之：FCC の書記役として活躍。 土木の倫理、多面的価値を追求。
- ・ 角野昇八：海岸工学・河川工学専攻。 「歴史と川」の研究が重要。
- ・ 福知孝夫：建設省にて道路改良・大阪花博や明石海峡大橋の計画に参画。
- ・ 平尾修一：「東横堀川の語り部」の縁で CVV に参画。 総合学習に貢献。
- ・ 近藤昌司：建設省時代、道路工事中砂利代替に真砂土を使用。（失敗例）
- ・ 松下晴彦：土木技術の向上・革新が必要。

\* その2（司会担当：川谷）

- ・ 中山 学：先輩の指導により培ってきた技術の、後輩への伝承が重要。
- ・ 櫻井義行：CVV の発足時から参画。 活動経験により、さらなる貢献を。
- ・ 高端宏直：谷平さんの勧めにより参画。 今後とも積極活動に努力。
- ・ 山内英治：「土木事業の税金ムダ使い論」に疑問。 社会資本整備必要。
- ・ 井上隆司：こらからの土木技術者は海外雄飛をめざせ。 出前講座に努力。
- ・ 田中輝彦：CVV は、ピサの斜塔のように 倒れることなく頑張ろう。
- ・ 福岡 悟：阪神大震災後の高速道路の地元対策に尽力。 アドバイス重視。
- ・ 廣海泰次郎：NPO 法人を目指すべし。
- ・ 赤尾 宏：神戸震災の反省から CVV 活動を目指す。 防災グループ重視。
- ・ 岡本三樹：今後、「技術の伝承」活動を目指す。
- ・ 茂岡一政：大阪府にて道路、河川、都市計画、モノレール、関空に関係。
- ・ 藤田昭治：大阪市の地下鉄建設や保守に従事。 社会資本の健全継承必要。
- ・ 近藤俊雅：新しい時代に向かって、経験の有効活用に努力。
- ・ 鈴木啓右：大阪府 OB として、河川・砂防・道路のボランティア活動。
- ・ 鉤 真幸：近鉄・コンサルにて設計担当。 若い人に土木の魅力を伝授。

[ 総括 ]（ 松井代表 ）

- ・ 成功・失敗にかかわらず、活動の記録が有益。
- ・ ノウハウやアイデアの蓄積が重要。
- ・ NPO 法人化の検討を期待。
- ・ 100年先を見据えた「御堂筋のあり方」研究に期待。
- ・ 防災グループの活動を鶴首。

以上